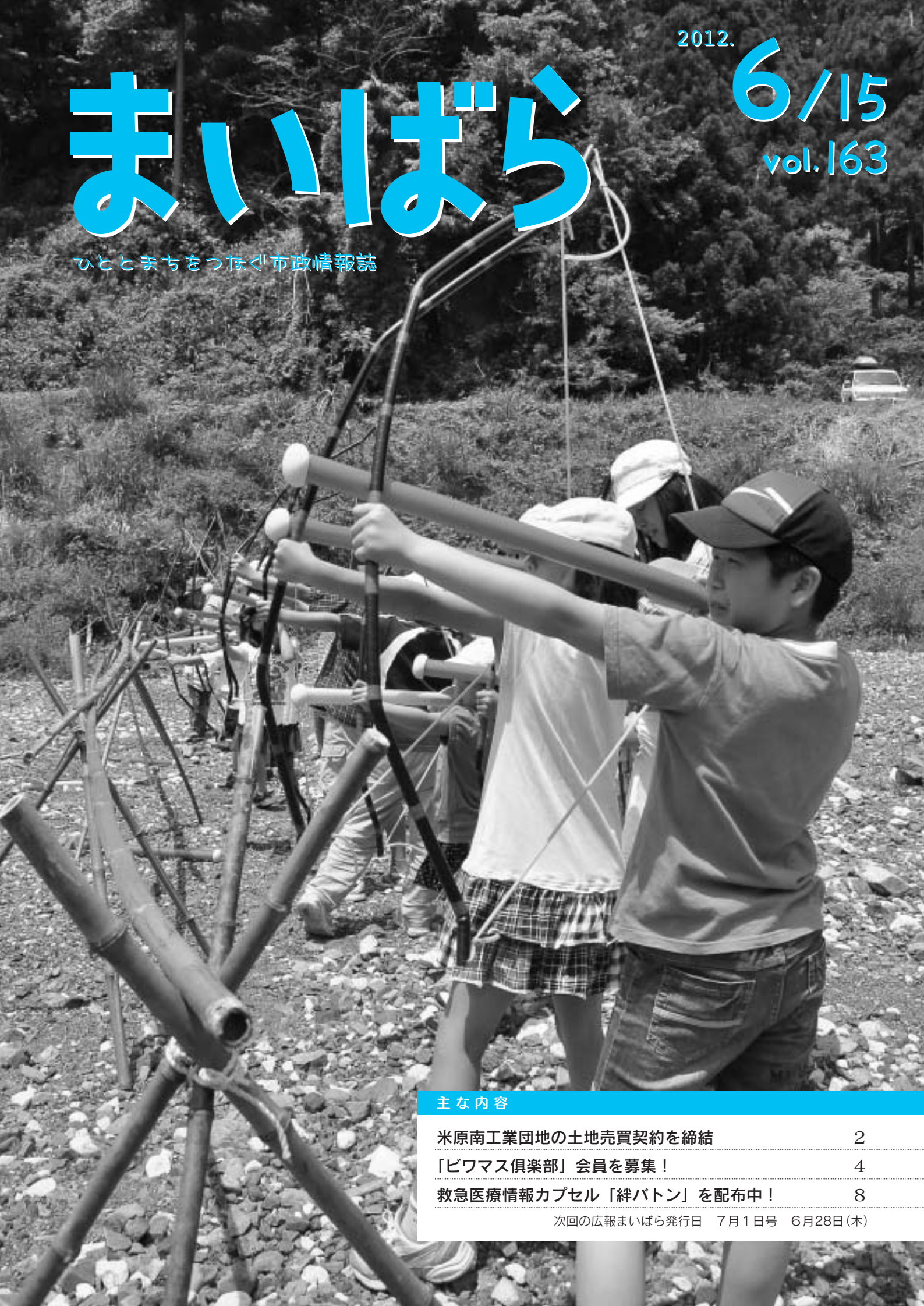


2012.

6/15
vol.163

まいばら

ひととまちをつなぐ市政情報誌



主な内容

- | | |
|-----------------------|---|
| 米原南工業団地の土地売買契約を締結 | 2 |
| 「ピワマス倶楽部」会員を募集! | 4 |
| 救急医療情報カプセル「絆バトン」を配布中! | 8 |

次回の広報まいばら発行日 7月1日号 6月28日(木)

米原南工業団地 立地企業決定!

サカタインクス株式会社と土地売買契約を締結しました



市が企業誘致を進めてきた米原南工業団地について、印刷インキ製造を行う「サカタインクス株式会社」と協議が整い、6月1日に土地売買契約を締結しました。今回の契約は、工業団地のほぼ全体を一括で売買する契約で、市議会の議決を得た後に契約が成立することとなります。

サカタインクスは、米原南工業団地において、国内5か所目のインキ製造拠点として、製造と物流の機能を併せ持ち、環境に配慮した事業活動を可能とする新たな工場や、研究施設の建設を予定されています。

契約締結後に行った共同記者会見では、米原市への進出決定について、国内各都市への交通アクセスが充実した立地環境と、市と滋賀県の熱心なサポート体制が決め手であったとサカタインクス社長から説明がありました。

SAKATA INX... サカタインクス株式会社

- 事業内容 各種印刷用インキ製造ほか
- 設立 大正9年 ●資本金 74億円超
- 上場 東証・大証一部
- 本社 大阪および東京
- 支社・支店・営業所 全国18か所
- 工場 国内4か所(関東3、関西1)
- 海外 北米・アジア・欧州を中心に、複数拠点で製造・販売活動を展開
- 年間売上高 平成23年度 連結1,195億円(個別659億円)
- 従業員数 (平成23年3月末現在) 連結3,121人(個別787人)

また、2012年から3年間の中期経営計画に定める国内投資額94億円の大部分を、本市での新工場に投じる予定であることや、新工場は、平成25年1月頃にも建設に着工し、平成26年初めの一部操業を目指すこと、雇用に関して当初は100人規模を予定し、研究開発に従事する人員が多くなる見通しであることなどが発表されました。

今後の工場建設や操業に向けて、市は滋賀県とともに最大限の支援を行う予定です。新工場の順調な操業と更なる事業拡大が、今後大いに期待されます。

米原南工業団地

－ 滋賀統合物流センターの 経過と今後の取り組み －



これまでの経過

- 平成17年6月 県経済振興特区に認定
- 平成19年3月 都市計画決定、都市計画事業認可
- 平成19年9月 県土地開発公社が造成工事着手
- 平成21年3月 造成工事が完了
県土地開発公社から財産取得
- 平成21年6月 滋賀統合物流センターの事業運営会社(株)シルクと土地売買契約を締結
- 平成22年7月 土地代金の支払いが履行されないため、上記契約を解除
～以降～ 新たな企業の誘致に取り組む
- 平成23年1月 工業団地分譲の公募開始
- 平成23年3月 1社から申込を受け付ける
- 平成23年9月 震災の影響などから申込事業者の計画に進展が見込めないと判断
～以降～ 新たな企業の誘致に取り組む

統合物流センター構想は、当初計画していた「複数の企業が参画し、生産と物流を一体的・効率的に行う物流センターの立地」という形態を見直すこととなりましたが、「本地域の充実した物流基盤や、新たに計画される貨物ターミナル駅を生かした事業活動を展開できる企業の集積」を目指したこの構想に基づき、これまで企業誘致に取り組み、これに相応しい企業の立地が実現することとなりました。

この構想の重要な柱である貨物ターミナル駅およびアクセス道路の一体整備は、現在、国やJR貨物により調査設計が進められています。これらの事業は、地域経済の振興に資する重要な基盤であると同時に、地球温暖化対策や地域都市基盤の充実につながる事業であることから、早期整備に向けた事業推進が強く期待されますので、引き続き滋賀県と協力して、事業の早期進展に向け取り組みます。

市民のみなさんへ

このたび、米原南工業団地に立地が決定したサカタインクスは、創業以来100年にわたり印刷インキの製造を、国内外で幅広く展開する企業です。また、環境に配慮した事業活動を通じて社会に貢献することを基本理念に掲げ、環境経営を実践される企業です。このような素晴らしい企業の進出をご報告できることとなり、大変喜ばしく感じています。これまで市民のみなさんには、市

の財政への影響を心配する多くのご意見をいただきましたが、今回の立地企業決定により、分譲はほぼ完了し、工業団地に要した借入金も全額を返済することになります。新たに計画される工場は、サカタインクスの主要な事業拠点となることが予定されており、地域における雇用創出や活性化、地域経済の発展に大きく寄与するものとご期待いただきたいと思います。

米原市長 泉峰一

誘致の経過

- 平成24年1月 仲介機関を通じて本市に問い合わせ
- 2月 3日 サカタインクスが本市来訪、現地視察
- ～以降～ 市と県で誘致活動
- 3月 2日 サカタインクスが本市来訪、現地視察
市長および知事が現地で面談、誘致に向けトップセールス
- 3月23日 サカタインクスから買受意向申出書を受理
- ～以降～ 市・県とサカタインクスとの間で、土地売買契約などの具体協議
- 5月21日 サカタインクスから分譲申込書を受理
- 6月 1日 土地売買契約および立地協定を締結

土地売買契約の概要

売買面積 141,047.66㎡
売買代金 2,707,583,000円

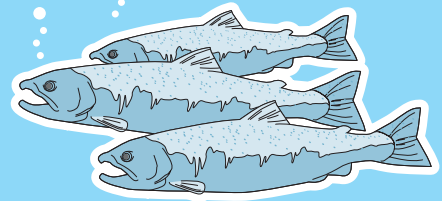
この契約は、市議会6月定例会に財産の処分に関する議案を提出し、議会議決をもって契約が成立します。



お問い合わせ 都市振興局(米原庁舎)
☎52-6784 ☎52-5195

ビワマス通信

vol.4



生物多様性の保全を進めるモデル事業

天野川に琵琶湖固有種のビワマスが遡上できる環境をつくってまちづくりを進めようと、市では県や関係機関とともに「天野川ビワマス遡上プロジェクト会議」を設置しています。

天野川ビワマス遡上プロジェクト会議
事務局
経済環境部 環境保全課(伊吹庁舎)
☎58-2230
☎58-1630

ビワマスまちづくり市民会議

「ビワマス倶楽部」会員を募集!

天野川ビワマス遡上プロジェクトを市民のみなさんとともに推進していくため、「米原市ビワマス倶楽部」を設置します。

倶楽部では、ビワマスと河川を取り巻く環境の現状などについて学習し、ビワマスを活かした「まちづくりプラン」の策定と推進を行っていきます。今年度は6回程度のミーティングや現地視察などを開催予定です。

「琵琶湖の固有種ビワマスを知りたい」、「河川環境などについて考えたい」、「ビワマスを活かしたまちづくりをやってみよう」というみなさん、ぜひご応募ください!

● 公募人数

20人以内(倶楽部全体は30人以内)

● 任期

平成24年8月1日から

平成26年3月31日まで

● 応募資格

米原市在住・在勤の方

● 公募期間

6月13日(水)～7月13日(金)

● 応募方法

申込書を環境保全課へ提出してください。申込書は、各庁舎自治振興課で配付するほか、市公式ウェブサイトでダウンロードできます。

ビワマス倶楽部の今後の活動イメージ

*予定のため変更になる場合があります。

第1回 説明会

自己紹介と交流

ビワマスミニ学習会など

第2回 現地説明会

天野川ウオーク

醒井養鱒場の見学

第3回 魚道設置の検討

市民参加型の魚道設置に向けた協議

魚道の設置

遡上の見学

シンポジウム開催

第4回 意見交換

市民活動として取り組めそうな事業を考えよう

第5回 意見交換

市民活動の理念や目標を整理しよう

第6回 「まちづくりプラン」づくり

市民活動のメニューを体系的に整理しよう

前期の目標 (8月～11月)
まちづくりプラン作成に必要な基礎知識や問題意識を共有 (学習と現場活動)

後期の目標 (12月～3月)
市民活動で取り組む活動の理念や目標を共有

ビワマスコラム



ビワマスの稚魚たち そろそろ琵琶湖へ

梅雨の時期になりましたね。川でふ化して昆虫などを食べながら体長7cm程度に成長したビワマスは、梅雨の時期に川が増水したタイミングで琵琶湖へ下りていきます。

3月25日にビワマスの放流イベントを開催しましたが、このときの稚魚たちも大きくなつて、そろそろ琵琶湖へ向かっているのではないのでしょうか。

このビワマスたちが産卵のために再び川をのぼってくるのは、3～5年後。魚道の設置など、安心して遡上できる環境を整えて、元気なビワマスたちに再会したいですね。



堆肥「ゆめいびき」の 予約受付を開始します

堆肥を利用した安全で、おいしい農作物を育て「地産地消」を目指そう！

家庭から排出される生ごみなどを堆肥化した堆肥「ゆめいびき」を販売します。この肥料は、例年好評をいただいておりますので、早めにご予約ください。

なお、今回は生産量の都合により、7kg入りのみの販売とします。

予約方法

予約受付期間内に、環境保全課（☎58-2230）にお電話いただくか環境保全課の窓口でお申し出ください。

*予約はこの電話番号のみで受け付けます。他の電話番号やファックスからの受け付けはできません。

予約受付

7月10日(火)～
受付時間 8時30分～17時15分
*予定数量に達した時点で締切ります。

堆肥引渡期間

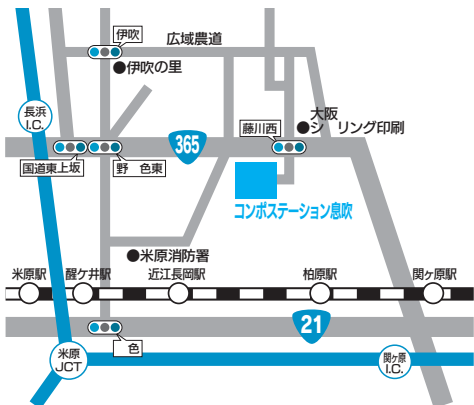
8月7日(火)～8月20日(月)
*期間を過ぎた場合はキャンセル扱いとします。

受取場所と対応時間

袋詰が10袋まで
市役所各庁舎
(平日8時30分～17時15分)

右記以外の方

コンポストーション急吹
(平日9時～16時)



堆肥の種類と成分 3種類の堆肥を販売します。成分や原料を参考に予約してください。

堆肥の種類	窒素 (%)	りん酸 (%)	加里 (%)	原料	販売量 (予定)	価格
ゆめいびき1号	3.3	3.4	2.4	生ごみ、牛糞、米糠 もみ殻、刈草剪定枝	15t	【袋詰】 (7kg入り) 1袋 200円
ゆめいびき2号	3.0	2.9	1.7	農業集落排水汚泥、もみ殻、 米糠、刈草剪定枝	5t	
ゆめいびき3号	3.1	2.6	2.6	牛糞、もみ殻、米糠、 刈草剪定枝	5t	

◆今回は、ゆめいびきの生産量が少ないため「フレキシブルコンテナ」による販売はありません。
◆一度に購入できる限度数は、「1世帯あたり袋詰50袋まで」となります。

お問い合わせ 経済環境部 環境保全課(伊吹庁舎) ☎58-2230

親子で楽しもう まいばら 水探検!



7月21日に開催する「水源の里ま
いばら水フォーラム」の関連企画と
して、「まいばら水探検」まいばらの
水、知ってる」を開催します。

平成の名水「居醒の清水」とその
下流の天野川の水、水道水はどう違
うかな? 温度や透明度、生き物を観
察したり、湧水と水道水の味比べも
するよ。君も水ソムリエになつてみ
よう!

日時

7月21日(土)
9時～11時30分 *予定

場所

平成の名水百選「居醒の清水」
天野川流域

募集人数

市内在住の親子25組(先着順)

申込方法

左記まで電話・ファックス・メー
ルにて(住所、参加者氏名、連絡先
をお知らせください)

お問い合わせ・お申し込み
経済環境部 環境保全課(伊吹庁舎)
☎58-2230 ☎58-11630

平成23年度
下半期

財政事情をお知らせします

市では、市民のみなさんに納めていただいた税金や国・県からの交付金、市債などがどのように使われたか、また市の財政がどのような状況にあるかをお知らせするため、毎年6月と12月に財政事情を公表しています。

今回は、平成23年度予算における、平成23年10月1日から平成24年3月31日までの状況をお知らせします。

なお、予算額と収入済額・支出済額に大きな差があるものがありますが、これは年度末（3月31日）までに確定した収入額や支出額について、4月1日から5月31日までの2か月間で未収・未払金を整理をすることとなっているためです。この期間を出納整理期間といいます。

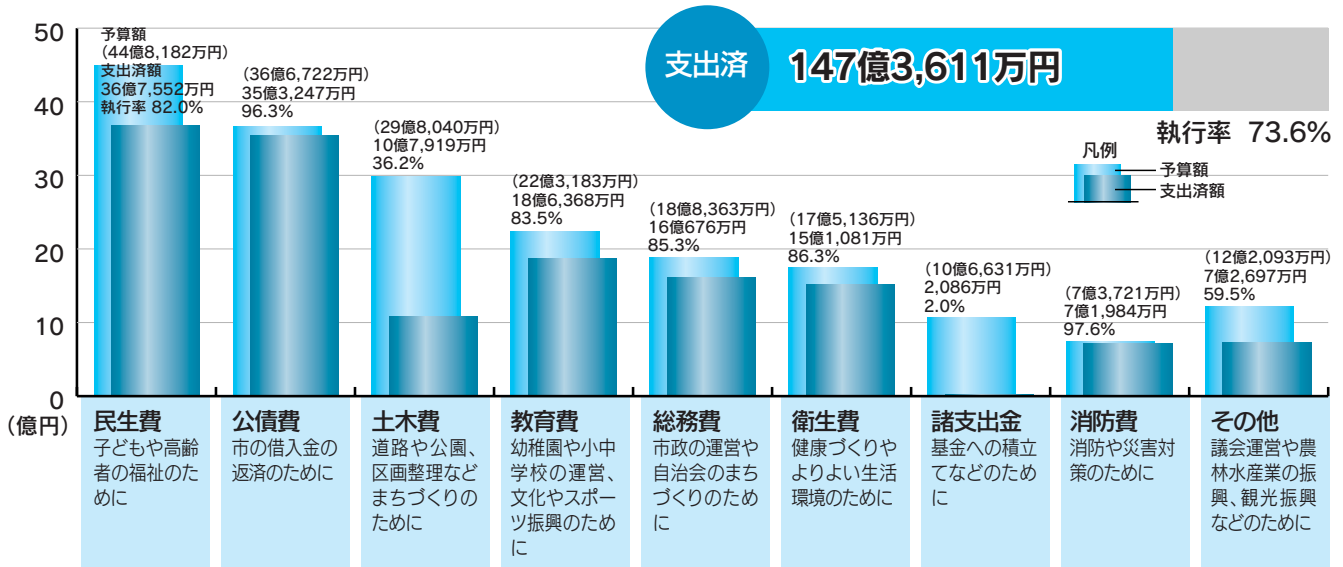
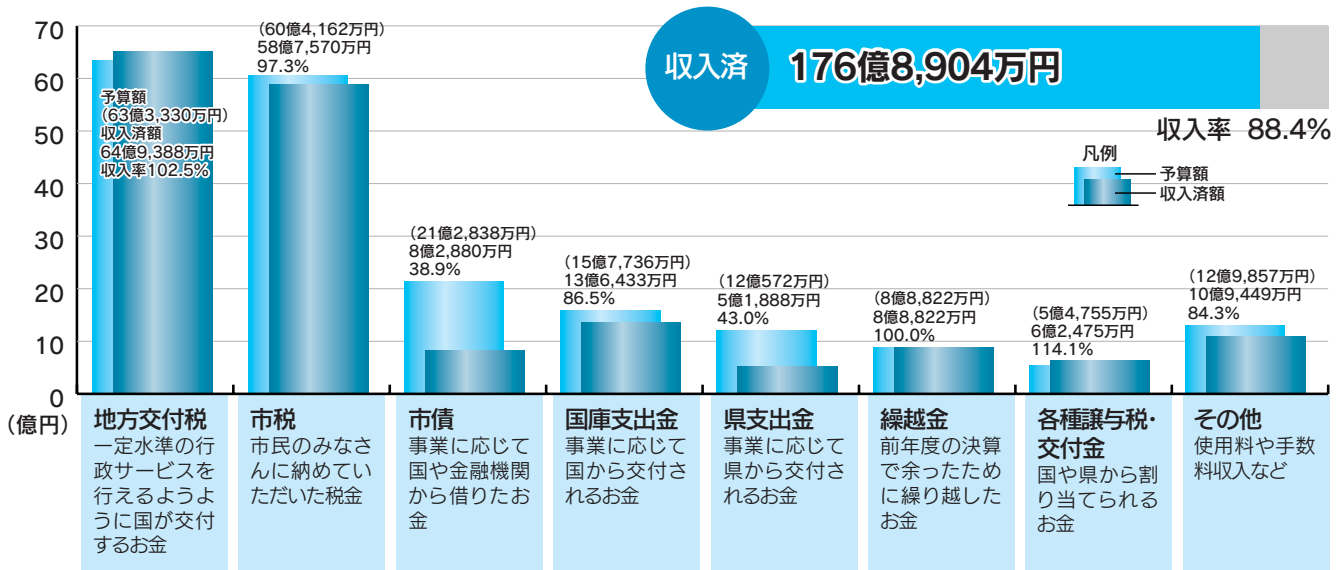
平成23年度の決算状況は、広報まいばら12月1日号でお知らせします。



財政博士

一般会計の執行状況（予算額 200億2,071万円に対する状況）

一般会計は、市が行う行政運営の基本的な経費を計上しています。国が交付する地方交付税や市税などを主な財源として構成する、市の会計の中心となるものです。



※表やグラフの数字は、1万円未満を四捨五入しているため、内訳と合計が一致しないことがあります。

特別会計の執行状況

国民健康保険税や下水道使用料など特定の収入をもって事業を実施している会計で、一般会計と区別して経理を行っています。米原市には10の特別会計があります。

特別会計名称	予算額	収入済額(収入率)	支出済額(執行率)
国民健康保険事業特別会計	38億4,727万円	32億3,017万円(84.0%)	33億9,423万円(88.2%)
国民健康保険直営診療所事業特別会計	1億 906万円	6,468万円(59.3%)	5,502万円(50.5%)
介護保険事業特別会計	32億5,336万円	25億5,893万円(78.7%)	29億4,511万円(90.5%)
後期高齢者医療事業特別会計	3億8,290万円	3億6,843万円(96.2%)	3億6,599万円(95.6%)
農業集落排水事業特別会計	2億6,546万円	9,984万円(37.6%)	2億2,906万円(86.3%)
流域関連公共下水道事業特別会計	20億9,811万円	11億 208万円(52.5%)	18億1,140万円(86.3%)
米原駅東部土地区画整理事業特別会計	12億1,126万円	4億8,022万円(39.6%)	8億2,502万円(68.1%)
工業団地造成事業特別会計	2,056万円	0万円(0.0%)	2,056万円(100.0%)
住宅団地造成事業特別会計	1億2,880万円	1,043万円(8.1%)	1億2,829万円(99.6%)
駐車場事業特別会計	431万円	408万円(94.7%)	65万円(15.0%)
合計	113億2,108万円	79億1,884万円(69.9%)	97億7,532万円(86.3%)

公営企業会計の執行状況



水道事業会計

事業の収入で支出をまかない、経営を行う独立採算制の会計です。米原市には水道事業会計があります。

☆収益的事業・・・水道料金の収入や各家庭への給水など営業活動から生じる収支

☆資本的事業・・・水道事業に必要な施設の建設や設備投資に関する収支

収益的事業	予算額	収入額・支出額	収入率・執行率
収入	6億8,643万円	6億8,024万円	99.1%
支出	5億9,978万円	3億 941万円	51.6%

資本的事業	予算額	収入額・支出額	収入率・執行率
収入	4億4,213万円	3億4,327万円	77.6%
支出	7億5,401万円	6億5,093万円	86.3%

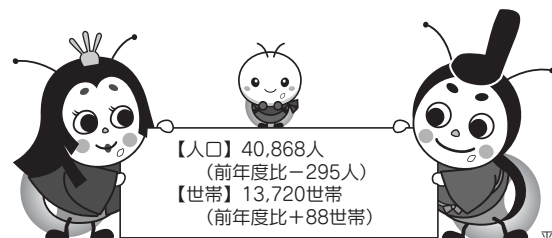
基金と市債の状況

借 金	
1人当たり	129万534円 (前年度比 -8万1,410円)
1世帯当たり	384万4,136円 (前年度比 -29万8,567円)
市債(借金)残高 527億4,155万円	
内訳	
一般会計	201億8,593万円
特別会計	296億9,760万円
企業会計	28億5,802万円

貯 金	
1人当たり	27万4,798円 (前年度比 +2万4,209円)
1世帯当たり	81万8,546円 (前年度比 +6万1,872円)
基金(貯金)残高 112億3,045万円	
内訳	
財政調整基金	20億3,061万円
市債管理基金	32億4,581万円
特定目的基金	47億 259万円
定額運用基金	9億8,185万円
特別会計基金	2億6,959万円

基金(貯金)の残高は、平成22年度に節約したお金を、市債の返済に備える市債管理基金に積み立てたことなどにより、前年度より増加しています。

市債(借金)の残高は、将来の利子負担を軽減するために、期限を前倒して返済する繰上償還を実施したことなどにより、前年度に比べて減少しています。



【人口】40,868人
(前年度比-295人)
【世帯】13,720世帯
(前年度比+88世帯)

平成24年3月31日現在

お問い合わせ 総務部 財政課(米原庁舎) ☎52-1553 📠52-4447

もしものとき…大切な命の情報を伝える

救急医療「絆ボタン」 情報カプセル



市では、もしものときに備えて必要な医療情報を自宅の冷蔵庫に保管しておく「絆ボタン」事業の普及を進めています。下記の方を対象に絆ボタンを無料配布していますので、希望される方はお近くの民生委員さんまたは高齢福祉課までご連絡ください。

☎ 健康福祉部 高齢福祉課(山東庁舎) ☎ 55-8103 FAX 55-8130

絆ボタンの活用事例

<p>1</p> <p>急に胸が苦しくなり、意識がもうろうとする中119番へ救急要請。</p>	<p>2</p> <p>救急隊員が玄関ドアの内側に絆ボタンのシールを確認。</p>	<p>3</p> <p>冷蔵庫のドアにも絆ボタンのマグネットが貼ってあるのを確認。</p>
<p>4</p> <p>冷蔵庫の中にある絆ボタンを取り出す。</p>	<p>5</p> <p>ボタンから持病や服用している薬、かかりつけ医などの情報を入力。</p>	<p>6</p> <p>ボタンの情報を参考に適切な処置をして、病院へ搬送。</p>

絆ボタン配布対象者

- 75歳以上のひとり暮らし高齢者、および高齢者のみの世帯
- 介護保険で、要介護3から要介護5までの判定を受けている人
- 身体障害者手帳の交付を受け、障がいの程度が1級・2級の人。または、聴覚障がい・視覚障がいで、障がいの程度が3級・4級の人

- 療育手帳の交付を受けている人で、障がいの程度が重度または最重度の判定を受けている人
- 精神障害者保健福祉手帳の交付を受け、障がいの程度が1級に該当する人



すでに絆ボタンをお持ちの方は、情報の更新が必要です。後日書類を送付しますので、ご不明な点は高齢福祉課までお問い合わせください。

第2期 障がい者計画 第3期 障がい福祉計画 を策定しました



障がいの有無にかかわらず、地域や家庭で自立した暮らしができるまちを目指して「第2期米原市障がい者計画」・「第3期米原市障がい福祉計画」を策定しました。

障がい者計画は、障害者基本法に基づき、障がいのある人に関する施策全般にわたる基本的な計画です。

また、障がい福祉計画は、障害者自立支援法に基づき、障害福祉サービスや地域生活支援事業の必要量の見込みと確保策を定める計画で、この2つの計画が目指すところは同じです。

(計画期間)

障がい者計画 平成24年度～平成29年度
障がい福祉計画 平成24年度～平成26年度

☆基本理念

誰もが共存できる社会づくり

ノーマライゼーションの実現

☆基本目標

共にみとめあい、

絆でつながるまち 米原

所得の低い方などは、 保険料が軽減されます。

保険料軽減の例

※1人世帯で公的年金収入のみの場合

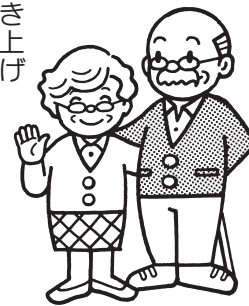
- ①年金収入 80万円までの方
年額4,170円(↑306円/年)
均等割額を9割軽減
- ②年金収入153万円までの方
(所得割 賦課なしの上限額)
年額6,255円(↑459円/年)
均等割額を8.5割軽減
- ③年金収入200万円の方
年額52,445円(↑4,656円/年)
均等割額を2割、
所得割額を5割軽減

お問い合わせ
滋賀県後期高齢者医療広域連合
☎077-522-3013

第3期(平成24・25年度) 保険料率

区分	現行 (平成22・23年度)	改定後 (平成24・25年度)
被保険者均等割額	38,645円	41,704円
所得割率	7.18%	8.12%
年間保険料の上限額	50万円	55万円

今回の改定において、
①被保険者1人あたりの医療費の増加
②人口全体に対する高齢者の比率の増加
の2点の理由により、保険料を引き上げざるを得ない状況となりました。
改定後の保険料率は上記のとおりです。被保険者おひとりごとの保険料の額は、6月に平成23年の所得が確定した後に算定します。7月に郵便でお知らせしますのでご確認ください。
被保険者のみなさんにこれからも安心して医療を受けていただくため、ご理解いただきますようお願いいたします。



医療費の増大について

病気やケガの治療はとても大切なことですが、今後も医療費は増加することが予想されます。健康的な生活習慣はもちろんのこと、病気の早期発見・早期治療、ジェネリック医薬品の活用や、同じ病気で複数医療機関の受診を控えるなど、被保険者のみなさん一人ひとりの取り組みが大切です。

後期高齢者 医療制度の 被保険者の みなさんへ

滋賀県 後期高齢者 医療制度

保険料率改定 のお知らせ

平成20年度から平成22年度間までの医療費の状況

平成20年度 総額1,112億円

伸び率6.38%
(+71億円!)

平成21年度 総額1,183億円

伸び率6.26%
(+74億円!)

平成22年度 総額1,257億円

一人当たり
平均
医療費は...

平成20年度 823,333円/1人

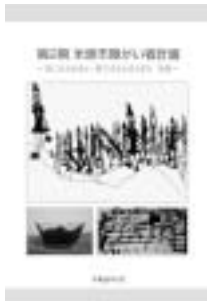
伸び率3.63%
(全国2位!)

平成21年度 853,187円/1人

伸び率3.40%
(全国2位!)

平成22年度 882,206円/1人

お問い合わせ
健康福祉部 社会福祉課(山東庁舎)
☎55-8102 ☎55-8130



詳しくは、各庁舎と図書館の市政情報プラザに設置した計画書をご覧ください。

●多様な障がい者の特性に応じた働く場、日中活動の場の確保
一般就労機会の拡大、就労継続支援や生活介護などのサービス事業所の参入を促進

●重度障がい者への支援の充実
日中活動の場、医療体制、緊急一時保護などの環境の整備・充実

●知的・精神障がい者への地域移行促進のための資源の整備
グループホームおよびケアホームの整備促進

●生涯を通じ一貫した相談支援の充実
乳幼児期から、学齢期、成人期の成長や、医療、教育、福祉などの支援内容を一貫して記録する「発達支援ファイル」の作成

2つの計画で
重点的に取り組むこと

平成23年度は全58項目に取り組み、約8割の46項目で「目標どおりの成果」以上という自己評価結果となりました。一方、「目標をやや下回る成果」以下となったものが12項目あり、特に「目標を下回る成果」となった3項目「滋賀統合物流センター構想の推進」「公共施設の見直し」「米原駅東部土地区画整理事業の推進」については、職員一丸となって引き続き取り組んでいきます。

達成度		項目数	割合
		小計	小計
達成度5	目標を上回る成果	2	3.5%
達成度4	目標をやや上回る成果	9	15.5%
達成度3	目標どおりの成果	35	60.3%
達成度2	目標をやや下回る成果	9	15.5%
達成度1	目標を下回る成果	3	5.2%
合計		58	100.0%

主な重点目標と取り組み結果について			
項目	達成度	取り組み結果	
「絆で築く元気な米原市づくり」を目指した「親子の絆プロジェクト」の推進	3	▽「親子の絆プロジェクト」の認知度は、48.8%に向上しました。各課における取り組みについては、定例記者会見や広報で積極的にPRし効果的な事業展開に努めました。	
滋賀統合物流センター構想の推進	1	▽滋賀県へ派遣した職員を窓口、県と市が連携して企業誘致に取り組みましたが、年度内の販売には至りませんでした。 ▽周辺基盤整備の優先課題である貨物ターミナルアクセス道路の事業推進については、関係機関との協議調整に取り組みました。	
適正な人員での効率的な市役所づくり	2	▽「定員適正化計画」については、素案の策定を行いましたが行内の意見調整が整わず、年度内に完成することができませんでした。 ▽職員定数条例については、実態に即したものとなるよう条例の一部改正を行いました。	
公共施設の見直し	1	▽「公共施設再編計画」については、庁内会議で議論を重ねましたが、ソフト面での対応について慎重に取り扱うこととなり、外部検討委員会からの意見書の資料公表にとどまりました。	
地域防災計画と防災施設の整備	3	▽「地域防災計画」については、防災アセスメント調査・災害危険度評価を行い、2月に開催した「米原市防災会議」で見直し方針を決定しました。また、新たに48自治会が絆マップの作成に取り組みされました。	
高齢者の地域での尊厳ある生活の継続	2	▽「絆バトン」については、配布対象者3,074人に対して21.9%の配布率にとどまりました。救急時に有効活用された事例もあることから、今後も普及啓発と利用促進に努めます。 ▽成年後見制度の利用支援については、5人の利用がありました。	
経済的・社会的自立のための就労支援	5	▽支援対象者15人のうち、10人を就労につなげることができました。その結果、生活保護率が4.29%(昨年4月)から3.99%(1月)へと低下しました。	
体験型教育旅行受入体制の強化	4	▽宿泊型田舎暮らし体験と日帰り型農業体験を積極的に受け入れるとともに農家民宿の開業を支援しました。*宿泊型田舎暮らし体験 延べ449人・日帰り型農業体験 延べ220人	
環境美化条例の施行による清潔で美しいまちづくり	2	▽ごみのポイ捨て禁止ポスターコンクールの優秀作品で啓発看板を作成するなど、条例を周知するために積極的な啓発活動を展開しました。 ▽「エコフオスター事業」の取り組みについては、6団体に活動いただきました。 ▽伊吹山山頂周辺区域と米原駅周辺区域を美化重点区域および喫煙禁止区域に選定しました。3月に告示して、6月から施行します。	
国・県事業の整備促進	5	▽国道8号バイパス第8工区について、平成24年4月7日に開通式を挙行。 ▽観音坂トンネルについては、10月県議会での契約議決を得て、長浜側からトンネルの掘削に着手し、平成27年度での完了に向け整備が始まりました。 ▽一級河川のしゅんせつ工事については、残土処分地を確保することで、天野川・油里川・丹生川・長老臺地川など、目標以上の成果を挙げることができました。また、天野川のホタル保護活動として、自然環境学習会も開催しました。	
米原駅東部土地区画整理事業の推進	1	▽16街区の石炭ガラ混じり土砂の処分は完了し、保留地および市有地の造成工事も最終仕上げ面の整形を残して完了しました。 ▽県有地の造成および周辺工事、沈下収束が遅れている箇所造成については、平成24年度に繰越としました。	
「出前トーク市長と語る」の実施	3	▽出前トークを年間19回開催し、204人の方の生の声を聞き、今後の新しい施策、事務改善につなげるように努めました。 ▽「出前トーク市長と語る」で出された市民の意見等は、「ご意見バンク」へデータベース化しました。	
公金の出納および保管事務におけるコンプライアンスの確保	4	▽公金の安全性の確保については、金融機関の経営状況把握のため、常に情報の収集に努めました。また、運用資金については余裕資金を金融機関と交渉し、短期の定期で運用しました。 ▽備品管理台帳における公用車についても整理しました。	
望ましい学校規模の実現に向けた学校・園の再編推進	3	▽息郷小学校と醒井小学校の統合に向けて、市民・PTA役員等の説明会を実施し、新校設置準備委員会を平成23年12月に立ち上げて4回開催し、報告書をまとめました。 ▽東草野小学校の休校についての保護者・地区説明会を実施し、平成24年度から休校としました。 ▽近江地域の認定こども園については、地元説明会や地権者説明会、境界確認を実施し、土地利用計画等を作成中です。	
新グラウンドの整備	3	▽造成工事や照明設備工事、道路舗装工事など、すべての工事を完了しました。また、指定管理者として特定非営利活動法人力モンスポーツクラブを指定し、管理方法について体制を整えました。	

※この情報は平成24年3月31日現在のものです。

平成23年度 「部長の事業マニフェスト」 達成状況の報告

平成23年度当初に市民のみなさんに宣言した「部長の事業マニフェスト」について、1年間の成果を取りまとめました。主な取り組みの結果については、次のとおりです。全項目の詳細は、市の公式ウェブサイトと情報プラザでご覧いただけます。

問 政策調整課(米原庁舎) ☎ 52-6626 FAX 52-5195

親子の絆プロジェクト



伊吹山テレビで「校歌を歌おう」を放映するなど、親子の絆から地域の絆へと、取り組みを拡大しました。

地域防災計画の見直し



2月に防災会議を開催したほか、職員の検討チームを編成するなど、地域防災計画の具体的な見直しが始まりました。

教育旅行の受け入れ



体験型教育旅行では、新たな受入家庭の拡大や体験メニューの充実など、受入体制の強化を図りました。

河川しゅんせつと環境学習

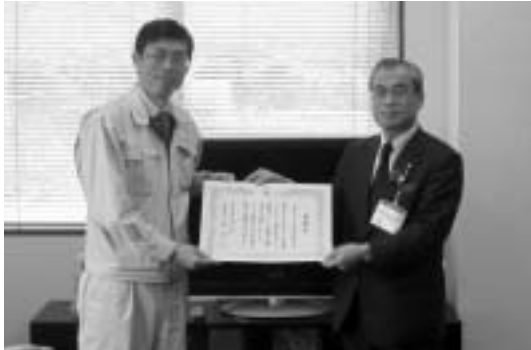


天野川のしゅんせつ工事から長岡のゲンジボタルなどの水生生物を守るために、水環境の学習会を開催しました。

部長名	計	達成度1	達成度2	達成度3	達成度4	達成度5
	58	3	9	35	9	2
政策監	5	0	0	5	0	0
理事	3	1	2	0	0	0
総務部長	6	1	1	4	0	0
市民部長	5	0	3	2	0	0
健康福祉部長	7	0	1	3	2	1
経済環境部長	7	0	2	4	1	0
土木部長	10	1	0	8	0	1
地域統括監	4	0	0	2	2	0
会計管理者	1	0	0	0	1	0
教育部長	10	0	0	7	3	0

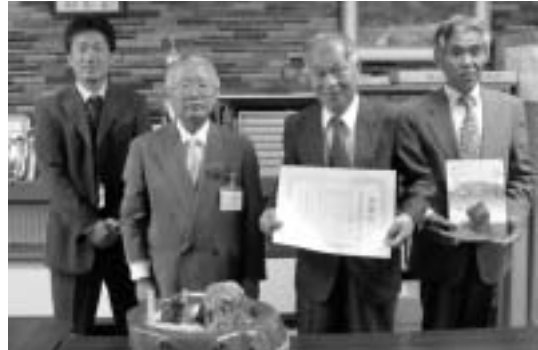
市政へのご協力に感謝して

～感謝状を贈呈しました～



三友エレクトリック株式会社 様

32年の長きにわたって、グラウンド用地を提供いただき、市民の健康増進と地域スポーツの振興に貢献いただきました。



板並炭焼き保存会 様

市内の小中学校へ「さざれ石」の貸与、小冊子「姉川さざれ石」を寄贈を通じて、地域の歴史や文化の伝承にご協力いただきました。



山東盆梅愛好会の皆様

長年にわたり、鴨の里盆梅展において丹精込めた作品を出品され、可憐な花や香りでおもてなしいただきました。



米原観光ボランティアガイド協会 様

観光案内だけでなく独自の企画を実施されるなど、おもてなしの心で米原市の観光を盛り上げていただきました。

いざという時には、避難誘導や避難所運営などの地域の助け合いや連携といった地域の絆の力が大変重要なものとなりますので、市民と行政が情報を共有するとともに役割を分担し、万全の備えと心構えによって安全安心な災害に強いまちづくりを努めていきたいと考えています。

(6月1日記)

米原市長 泉 峰一

6月に入り梅雨の季節を迎えました。

去年は東日本大震災をはじめ、全国的に台風などの自然災害に見舞われましたが、本市でも昨年7月の台風6号では天野川の増水により避難勧告を発令する事態となりました。

こうしたことから、市では地域防災計画の見直しを進めています。この震災や台風などを教訓として、実効性のある計画となるよう市民の皆さんの声を取り入れていくとともに、なかでも災害時に重要となる避難所や地域の状況については、区長の皆さんを通してご意見をお聞きしているところです。

また、今月30日には復興を支援してきた福島県相馬市の立谷市長をお招きし、防災講演会を開催するところです。相馬市の震災直後の対応やその後の復興へ向けた取り組みのほか、本市と敦賀原発との距離と同様に事故を起こした福島第一原発から50km圏内に位置している相馬市の対応状況についても、新たに策定を予定している原子力災害対策編に反映して、あらゆる災害に備えていくこととしていきます。



米原歴史街道

米原市の歴史・文化財を歩く⑧7

泉 亮之

—まいばらの先人⑨—

四合目の日本武尊像

伊吹山頂に登ると多くの人が記念撮影をする日本武尊像は、明治四五年六月に愛知県御嶽照王会が建てたもので、岐阜県の石工が製作しました。明治末から大正にかけて、伊吹山で日本武尊を顕彰する動きがあったように、四合目の高屋には、大正九年に柏原の亀屋左京が寄進した石の祠があります。ここは「日本武尊遭難の地」。タケルが、伊吹の神が化身した白い大猪にであつたところから、この祠には、当時、木彫の日本武尊像が納められていました。ぼつちやりとした丸い顔ですが、片手に草薙剣を握りしめた凛々しい姿です。台座の裏には「江州坂田郡番場之住艸奔臣八十二翁 蟾亭亮之 謹刻」とあります。いまこの像は、地元上野区で大切に保管されています。

蟾亭亮之“とは、番場の彫刻家泉

亮之のことです。八二歳のときのこの作品は、大正九年、祠に安置するために彫られたもので、亮之は同年に亡くなっていることから晩年の優品ということが出来ます。この作品を作るために全国各地のタケル像を見て歩き、金沢兼六園の像からイメージを膨らませたと、地元では伝えられています。

神業の鬮

亮之がその号とした「蟾」とはヒキガエルのことで、その名のとおりガマの彫刻が巧みで、蛇の作品もよくし、鬮にいたつては「其の技神に入り、人皆之を珍重す」と『改訂近江國坂田郡志』は絶賛しています。天保九年（一八三八）、番場に生まれ、幼いときから審美眼に優れ、好んで彫刻をして見る人を驚かせたといわれています。二五歳のとき商いに従事

し、濃飛兩國（岐阜県）を訪れ、たまたま飛騨高山の亮永の彫刻に接して、その真に迫る様に感動し、このときすでに亮永は故人となつていましたが、隔世の師と仰いで自ら亮之と名乗りました。番場に帰り、日中、田畑にいるときも、夜、商いのかたわらにも、雅の技を極め、飽くことなく彫刻の術に注いで、明治一〇年頃には名声がいよいよ高まって、多くの人が亮之を訪ねました。どんなものでもひとたび目にすれば、たちまちその形態を彫りあげ、見る人がその真偽を疑うほどの出来だったそうです。その作品は、数々の博覧会に出展され、謝状や賞牌（メダル）を受けることおびただしい数にのぼります。

明治二四年「蛇纏鬮の図」をロシア皇太子（のちの皇帝ニコライ二世）にご覧いただき買い上げられ、二六年四月にワシントンで開かれた世界博覧会で受賞、シカゴのコンブス上陸四百年祭記念世界博覧会では「鬮蛇」

「鬮蛇」を出品して賞牌を授与されるなど、その妙技は海外でも披露されました。明治三年の皇太子御成婚を祝して「繡眼児雄雌置物竹籠入」を納めるよう命を受けます。大隈重信は贈呈された「蛇纏の杖」をことのほか愛用しました。亮之は、鬮を極めるために自ら鋏を持つて古墳を掘り、そこで得た完全な頭骨を常に座右に備え、さらに、医師を招いて解剖を依頼し、骨肉の關係や筋のつながりなどを精密に探究して、真に迫る技を極めたといえます。

伊吹山文化資料館（電話五八一〇二五二）では、今秋、泉亮之を紹介する企画展を計画しています。出身地の番場を中心に亮之やその系譜をひく作品が残されていると思います。ぜひお知らせください。

（歴史・文化財保護室）



▲ 木彫 日本武尊像

健康きらい

あなたのからだには、
倒れそうなドミノはありますか？
「今年も健診の季節がやってきました！」

ドミノ1~2の段階で
予防していくことが
最も大切!!



6月上旬から順次、集団健診を実施しています。
気になる方はぜひお近くの保健センターなどで
受診してください。

みなさんは、自分を「健康だ」と
思いますか？「健康だ」と思
ったあなた。なぜそう思ったの
でしょうか？「どこも痛いとい
ろなどないから」「まだ若くて体
力があるから」それとも、「健康
には自信があるから」…。

【ドミノ1】不健康な生活習慣
【ドミノ2】メタボリックシンド
ローム
【ドミノ3】生活習慣病の発症・進行
【最終ドミノ】心筋梗塞や心不全、
脳卒中、腎不全によ
る人工透析など

この最終ドミノの段階まで、
自覚症状はありません。それが、
生活習慣病の特徴なのです。早
い時点でドミノ倒しを食い止め
るため、定期的な健診で自分の
体をチェックしてください。

お問い合わせ 健康福祉部 健康づくり課 (山東庁舎) ☎55-8105 ㊟55-2406

地域包括 支援センター だより

「認知症予防プログラム」について①

脳は歳をとっても

そのコツは、「脱マンネリ化」

衰えない…？

年をとったら身体が衰えるのと
同じように、脳も衰えると思っ
ていませんか？

実は、「どんなに歳を重ねても、
脳は年若いではない」という研
究結果があります。脳は、約14
0億個の神経細胞でできています。
その神経細胞は、60歳、70歳にな
ってもその数自体はそれほど減少
しません。よく、脳細胞が少なく
なるので物を覚えられなくなると
いいますが、脳の神経細胞の数が
らえばそれは事実ではないとい
うことです。

では、どうして歳をとったら脳
が衰えてくるように感じるの
でしょうか？

それは、脳波の一つ「θ(シー
ター)波」が関係していると言わ
れています。θ波は、ものごとに
集中したり、興味を持ったりと、
言わば「やる気」がわいている時
に出ます。たとえば、子どもが興
味を持って何でも覚えることがで
きるの、このθ波がたくさん出
ているからです。年をとっても、



“やすらぎハウスパソコングループ”のみなさん。
67歳から92歳まで「認知症予防プログラム」でパ
ソコン操作に挑戦されています。

新しいことにとんだん挑戦して
いる人は、θ波がたくさん出ている
人と言えます。

日ごろからθ波を出す環境をつ
くれるかどうか、脳を元気に保
つうえでとても重要になります。

市では、そのきっかけづくりと
して「認知症予防プログラム」を
用意しました。このプログラムで
は、旅行や料理、パソコンなどの
趣味活動を通じて、元気なうちか
ら、楽しく脳を活性化して、自然
に認知症予防をめざします。

今後、説明会を開催しますので、
ぜひお申し込みください。



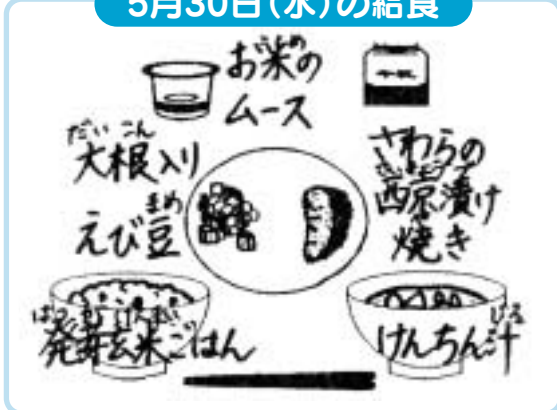
お問い合わせ 健康福祉部 福祉支援局 (山東庁舎) ☎55-8110 ㊟55-8130

まいばらんす 給食レシピ



バランスのとれた食生活を送れていますか？給食の献立を参考に、ご家庭での食事を見直してみてください。

5月30日(水)の給食



米原市の学校給食では、滋賀県の郷土料理を取り入れた「ふるさと滋賀」を毎月実施しています。給食には琵琶湖でとれたすじえびと滋賀県産の大豆を使用し、地産地消にも力を入れて取り組んでいます。えび豆は「えびのように腰が曲がるまでまめに暮らせるように」との願いがこめられている料理です。丸ごと食べられるすじえびはカルシウムが豊富です。ぜひご家庭でもお試しください。

お試しメニュー



大根入りえび豆

材料 (4人分)

すじえび	20g	大豆	20g
「料理酒	小さじ1	三温糖	小さじ2
A 三温糖	小さじ1	B しょうゆ	小さじ2
しょうゆ	小さじ1	料理酒	小さじ1
だいこん	80g	水	40ml

作り方

- ① 大根は1.5cm角切りにしておく。
- ② 一昼夜水につけた大豆をやわらかく煮ておく。
- ③ 鍋にAを入れて煮たて、えびをパラパラと入れる。
- ④ えびが煮えたら大豆とだいこんを入れて、Bを加えて煮つめる。
煮つまってきたら時々鍋返しをする。



シリーズ

多文化共生

お互いに認め合いながら
暮らせる地域づくり

「米原は便利で住みやすいまち」

～アリーシャ・プレストンさん～

今月は、一昨年前の7月から米原中学校と河南中学校にALT（外国語指導助手）として赴任されているアリーシャ・プレストンさんからお話をお聞きしました。

アリーシャさんはアメリカ・ノースカロライナ州の出身で、アメリカの大学で日本語を勉強され、日本の大学で約3か月間日本語を勉強された経験も持ちです。

「米原は交通の便が良く、住みやすいまちですね。特に田園風景などの自然が多くて、自分の故郷を思い出させてくれるので、とても気に入っています。日本ではコンビニエンスストアや自動販売機の数が多く驚いています。また、文化の違いから、日本のトイレでスリッパを履いたまま気づかずにそのまま歩いてしまうことがよくありました」と語るアリーシャさん。



「これからも米原でたくさんのフレンドリーな人に出会えることを楽しみにしています。日本語の勉強もこれまで以上にがんばります」と抱負を語ってくださいました。



▲アリーシャさんの故郷ノースカロライナの自宅裏の田園風景(右)とアウターバンクスのビーチとそびえ立つ灯台の景色

お問い合わせ
米原市多文化共生協会事務局
(米原庁舎 人権政策課内)
☎52-6629 ☎52-4539

乳がん・子宮頸がん・大腸がん検診 「無料クーポン券」を利用して 健康管理に役立てよう！

今年度から男性も利用できる
「大腸がん検診」も加わりました！



無料クーポン券対象者

子宮頸がん 検診無料クーポン対象者

年齢	生年月日
20歳	平成 3(1991)年4月2日～平成 4(1992)年4月1日
25歳	昭和61(1986)年4月2日～昭和62(1987)年4月1日
30歳	昭和56(1981)年4月2日～昭和57(1982)年4月1日
35歳	昭和51(1976)年4月2日～昭和52(1977)年4月1日
40歳	昭和46(1971)年4月2日～昭和47(1972)年4月1日

乳がん・大腸がん 検診無料クーポン対象者

年齢	生年月日
40歳	昭和46(1971)年4月2日～昭和47(1972)年4月1日
45歳	昭和41(1966)年4月2日～昭和42(1967)年4月1日
50歳	昭和36(1961)年4月2日～昭和37(1962)年4月1日
55歳	昭和31(1956)年4月2日～昭和32(1957)年4月1日
60歳	昭和26(1951)年4月2日～昭和27(1952)年4月1日

* 子宮頸がん・乳がん検診の対象は女性のみ

* クーポン券は、5月下旬に発送しています。対象年齢に該当するにも関わらず、クーポン券が届いていない場合は健康づくり課までご連絡ください。

市では、「がん検診推進事業」として、乳がん・子宮頸がん・大腸がん検診の取り組みを強化し、受診率の向上をめざしています。

4月20日時点で米原市にお住まいの下記の年齢の方に、検診費用が無料となるクーポン券、検診手帳などをお届けしています。この機会に検診を受けて、健康管理に役立てましょう。

検診の受診方法

受診には事前予約や申請が必要となりますのでご注意ください。6月から8月に実施する市の集団検診で使用することも可能です。詳しくは、無料クーポン券に同封されている受診案内文をご確認ください。

既に検診を受けてしまった方は・・・

4月1日以降、無料クーポン券が届く前に市の検診を受診して自己負担金を支払われた方には、自己負担金を還付します。(職場や医療機関で個人的に受診されたものについては対象外です)

手続きには無料クーポン券と領収書が必要です。詳しくは、健康づくり課までお問い合わせください。

米原市に転入された方は・・・

他市町村発行のクーポン券は使用できません。米原市発行のものと交換する必要がありますので、受診前に健康づくり課までお問い合わせください。

■ 市 健康づくり課(山東庁舎) ☎ 55-8105 FAX 55-2406

基本健康診査およびがん検診等日程(7月)

6月～8月にかけて、総合健診を実施します。5月末頃にお届けした受診券等が入った封筒の内容を確認のうえ、忘れずに受診してください。

実施日	会場	受付時間	基本健康診査	胃がん	大腸がん	肺がん	乳がん	子宮がん	骨粗しょう症	基本健康診査のみ受診する場合の対象地域
7月	近江公民館	11日(水)	9時～10時45分	○	○	○	○	○		顔戸
		12日(木)	9時～10時45分	○	○	○	○	○		高溝・高溝東・長沢・舟崎・サンヴィレッジ高溝
			13時～14時	○		○	○			宇賀野
	13日(金)		9時～10時45分	○	○	○	○	○	サンライズ近江・近江グリーンタウン・近江島の郷ニュータウン・レイクサイド宇賀野・近江ニュータウン重町	
	近江保健センター	19日(木)	9時～10時45分	○	○	○				多和田・世継
		20日(金)	9時～10時45分	○	○	○				能登瀬・岩脇
		21日(土)	9時～10時45分	○	○	○	○	○	○	箕浦・日光寺・西円寺
13時～14時			○		○		○	○	新庄・寺倉	
22日(日)		9時～10時45分	○	○	○	○	○	近江さくらが丘・リパティ近江・飯		

※基本健康診査とは、特定健康診査、後期高齢者健康診査、39歳以下健診のことです。

※がん検診・骨粗鬆症検診は予約が必要です。詳しくは、健康づくり課までお問い合わせください。

■ 市 健康づくり課(山東庁舎) ☎ 55-8105 FAX 55-2406

更新の手続きが必要です!! 福祉医療(乳幼児以外)の 更新申請

現在お持ちの福祉医療費受給券(乳幼児以外)等は、8月1日から新しい受給券になります。8月1日以降も引き続き医療費助成を受けるためには、更新の手続きが必要です。

- 更新手続きに必要な書類は、6月下旬に郵送します。申請いただいた後に所得審査等を行い、7月下旬に受給券を郵送します。
- 更新申請書の提出がない場合、新しい受給券を受け取ることができませんので、ご注意ください。
- 市の医療費助成制度については、次のとおりです。

1 更新申請が必要な制度

項目	対象となる方	
重度心身障がい者(児)	・身体障害者手帳1・2級の方 ・知的障がい重度の方 ・身体障害者手帳3級の方で知的障がい中度の方 ・特別児童扶養手当対象児童で障がいの程度が1級の方	
低所得老人	市民税非課税世帯に属する65～69歳の方	
母子家庭	配偶者のない女子が、18歳未満の児童を現に扶養しているときの母と児童	
父子家庭	配偶者のない男子が、18歳未満の児童を現に扶養しているときの父と児童	
ひとり暮らし寡婦	配偶者のない女子であって、かつて母子家庭の母で、一人暮らしの状態が1年以上継続し、今後もその状態が継続する65歳未満の方	
ひとり暮らし高齢寡婦	65～69歳の方であって、ひとり暮らし寡婦に該当する方	
重度精神障がい者(児)	精神障害者保健福祉手帳1・2級で、自立支援医療(精神通院医療)の受給者の方	
重度心身障がい老人	後期高齢者医療保険加入者であって、重度心身障がい者に該当する方	
重度精神障がい老人	後期高齢者医療保険加入者であって、重度精神障がい者に該当する方	
心身障がい者医療費助成	米原市に居住してから1年を経過している方	身体障害者手帳3級、または知的障がい中度・軽度の70歳未満の方(後期高齢者医療保険加入者を除く)
精神障がい者入院医療費助成		精神障害者保健福祉手帳1、2級に該当の方で精神科に入院加療中の方

※ 助成対象者本人、配偶者および扶養義務者に所得制限があります。
 ※ 米原市で所得が把握できない場合は、前住所地などでの所得・課税証明書が必要です。

2 更新申請が不要な制度

項目	対象となる方
乳幼児	0歳から小学校入学前までの方
小中学生入院医療費助成	市内に住所を有する小中学生の方(受給券の交付はしていません)

■ 市保険課(近江庁舎) ☎ 52-6922 FAX 52-8730

国民健康保険 米原診療所からのお知らせ

米原診療所では、4月から公益社団法人地域医療振興協会から医師の派遣を受けて、診察を行っています。

派遣医師は、地域包括ケアセンター(春照)の副所長 中村泰之先生です。水曜日と木曜日の午前中は同協会の白崎信二先生です。

また、訪問診療の充実やリハビリ機能の整備を図るため、今年度に診療所の改修を予定しています。家庭や地域で安心して療養できる体制づくりを進めていきますので、よろしくお願いいたします。



(写真)中村泰之先生

診察時間など

診察受付時間	月	火	水	木	金	土(第2・4)
8時30分～11時30分	中村 医師	中村 医師	白崎 医師	白崎 医師	中村 医師	中村 医師
14時～16時30分	往診等	往診等	白崎 医師	往診等	往診等	休診
休診日	日曜日、祝日、年末年始、第1・3・5土曜日 第2・4木曜日午後、第2・4土曜日午後					

診療科目 内科・外科・小児科
 消化器内科・リハビリテーション科

おしらせ 6月22日(金)は、医師が出張のため休診です。

■ 米原市国民健康保険 米原診療所(三吉581) ☎ 54-5311

お知らせ 交通遺児のための「奨学激励金」制度

交通事故で父親や母親を亡くした児童のために、篤志家からの寄付による奨学激励金を支給しています。

該当すると思われる場合は、担当までお問い合わせください。

- 進級激励金(年5,000円/人)
交通遺児が進級するときに支給
 - 入学祝金(年10,000円/人)
交通遺児が小学校・中学校またはこれに準ずるものに就学・入所するときに支給
 - 卒業祝金(年15,000円/人)
交通遺児が中学校またはこれに準ずるものから卒業するときに支給
- 市 子ども元気局(山東庁舎)
☎ 55-8104 FAX 55-4040

お知らせ 「子どもの人権110番」強化週間

いじめ・不登校・虐待など子どもの人権について、人権擁護委員と法務局の職員が電話相談に応じます。

秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

- 相談電話▼
フリーダイヤル 0120-007-110
- 相談期間▼
6月25日(月)～7月1日(日)
8時30分～19時(土・日は10時～17時)
- * 上記期間以外でも、平日(8時30分～17時15分)は相談に応じています。
- 大津地方法務局人権擁護課
☎ 077-522-4673

お知らせ 「米原市民意識調査」にご協力ください!

市政に対する評価とまちづくりに対するニーズなどを統計的に把握し、今後の市政運営の基礎資料とするため、市民意識調査を実施します。ご自宅に調査票が届いた方は、ご協力をお願いします。

- 実施時期▼
6月下旬～7月(調査票配布・回収)
8月～10月(集計・分析など)
- 調査対象▶市内在住の18歳以上の方から無作為抽出した3,000人
- * 無作為抽出のため、同じ世帯で複数の方に調査票が届く場合があります。
- 調査方法▶郵送による配布・回収
- 市 政策調整課(米原庁舎)
☎ 52-6626 FAX 52-5195

お知らせ 福祉の職場総合就職フェア

福祉の職場で就職を希望されている方を対象に就職フェアを開催します。約90の事業所が集まるため、求人情報を一気に集めるチャンスです。事前申し込み不要で、参加費も無料です。ぜひご来場ください。

- 日時▶6月27日(水)
・福祉の職場就職セミナー 11時30分～
・福祉の職場説明会 13時～
- 会場▶大津プリンスホテル
- 滋賀県社会福祉協議会
☎ 077-567-3925

第7回米原市芸術展覧会 作品募集

- 募集部門と概要
- 美術部門(絵画・彫刻・工芸・書・写真)
 - ・ 作品受付 9月29日(土) 10時～19時30分
 - ・ テーマ 自由
 - ・ 資格 高校生以上
- 音楽部門(作詞作曲)
 - ・ 作品受付 9月2日(日) 19時締切
 - ・ テーマ 「ふるさと」や「子ども」
 - ・ 資格 小学生以上

● 出品料
1点500円(小中学生は不要)

- その他
- * 出品規格などの詳細は、市役所各庁舎・各公民館・ルッチプラザに配置した申込書をご確認ください。
- * 作品は未発表のものに限ります。
- * 美術部門「写真」「絵画」は、公開審査を行います。
- 公開審査 9月30日(日)
- 写真部門 10時～
- 絵画部門 13時30分～

● 作品の提出先・お問い合わせ
市教委 生涯学習課(ルッチプラザ)
☎ 55-8106 FAX 55-4556

第7回 米原市芸術展覧会
会期 10月13日(土)～21日(日)
会場 ルッチプラザ

音楽部門最終発表会および表彰式
日時 12月2日(日)
会場 ルッチプラザ

7月1日からスタート! 緊急速報「エリアメール」 「緊急速報メール」



緊急速報「エリアメール(NTTドコモ)」、「緊急速報メール(ソフトバンク・au)」は、気象庁が配信する緊急地震速報や国や地方公共団体が配信する災害・避難情報を、回線混雑の影響を受けずに携帯端末で受信することができる無料サービスです。

7月1日から、米原市から配信する災害情報や避難に関する緊急速報を受信していただけるようになりました。

- 市 防災危機管理局(近江庁舎)
☎ 52-6630 FAX 52-6930

- 配信情報
避難準備情報・避難勧告・避難指示
警戒区域情報・土砂災害警戒情報 など
- 特徴
・ 事前の申込みは不要で、受信料も無料です。
・ 配信エリアは米原市内全域で、旅行や仕事などで一時的に滞在されている方も受信できます。(米原市民の方が、市外におられるときは受信できません)
- 受信できない場合
・ サービスに対応していない機種の場合
・ 電波受信状態が悪い場合や受信圏外の場合 など
- 設定方法など
・ 機種によっては、受信設定が必要です。受信可能機種であるかどうかの確認や、機種ごとの「受信設定」方法など、詳しくは各携帯電話会社にお問い合わせください。



思いやり
笑顔いきかう
滋賀の道

米原市内の交通事故 (平成24年5月31日現在) ※カッコ内は前年比

件数 70件 (+5件)、死者 1人 (-8人)、傷者 104人 (-2人)

募集 米原市
正規職員採用試験

平成25年4月1日から採用予定の市役所職員を次のとおり募集します。申込方法等については、総務課までお問い合わせください。

職種と採用予定人数▼

- 一般行政職(上級) 8人程度
- 保健師 1人程度

試験日程▶第1次試験7月22日(日)

受付期限▶6月25日(月)

受験資格▼

一般行政職	昭和57年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人
保健師	昭和57年4月2日以降に生まれた人で、保健師免許を有する人(平成25年3月31日までに取得見込みの人を含む)

■ 市 総務課(米原庁舎)
☎ 52-1552 FAX 52-4447

募集 平成24年度国家公務員
税務職員採用試験

次のとおり税務職員を募集します。詳細はお問い合わせください。

受験資格▶高卒見込みの人、高卒後3年を経過していない人

申込方法▶原則インターネット申込み
申込専用アドレス

<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>

受付期間▶6月26日(火)~7月5日(木)

試験日程▶第一次試験 9月9日(日)

■ 長浜税務署総務課 ☎ 62-6144

募集 あわない・起こさない
シルバー無事故運動

高齢者のみなさん、身近な仲間と「シルバー無事故運動」に挑戦してみませんか。運動期間中は、自動車・バイク・自転車などの見やすい場所に参加ステッカーを貼りつけ、チーム全員で無事故の達成を目指します。(抽選で特別賞を贈呈)

対象▶県内在住の5人1組のチーム*5人の中の3人以上は65歳以上で構成
募集締切▶6月29日(金)

運動期間▶7月1日(日)~10月31日(水)

参加申込▶防災危機管理局または各自治振興課にて

■ 市 防災危機管理局(近江庁舎)
☎ 52-6630 FAX 52-6930

募集 県スポ少50周年記念誌
協賛金・広告主募集

滋賀県スポーツ少年団創設50周年記念事業「50周年記念誌」発刊にかかる協賛金と広告主を募集します。

【協賛金】1口1,000円*何口でも可
企業名等を掲載します。

【広告料】1頁10,000円(米原市割当分)で、応募者数により分割します。

申込方法▶7月13日(金)までに下記で申し込み

記念誌の概要▶印刷部数1,000部(A4判200頁)で、式典参加者や県下各市町スポーツ少年団・関係団体などに配布

■ 市教委スポーツ振興室(ルッチプラザ)
☎ 55-8020 FAX 55-4556

募集 米原市地域福祉計画
策定委員会委員

すべての人が住み慣れた地域や家庭で自立し、心豊かな生活を送ることができるまちをめざし、ともに支え合う地域福祉を推進するための「米原市地域福祉計画」を策定します。

この計画策定に参画いただける市民委員を募集します。

募集人員▶2人

任期▶委嘱の日から平成26年3月末日まで(おおむね2年)

応募資格▶年齢が満20歳以上(6月1日現在)で、市内在住・在勤の方

*市の議会議員、付属機関等の委員および市職員を除く。

*市の他の審議会等の委員に3つ以上委嘱されている方は除く。

応募締切▶7月6日(金)

応募方法▶所定の用紙に必要事項を記入の上、持参・郵送・ファックス・メールのいずれかで。応募用紙は、福祉支援局、各庁舎自治振興課、市公式ウェブサイト配布。

■ 市 福祉支援局(山東庁舎)
☎ 55-8110 FAX 55-8130

募集 アクティブシニア交流会
シナモンレーズンパンづくり

日時▶7月14日(土) 13時~16時

会場▶ルッチプラザ1階 調理室

定員▶先着15名(老若男女問わず)

参加費▶1,000円

持ち物▶エプロン、三角巾、タオル

締切▶7月10日(火)

■ 交流会事務局 ☎ 55-0624(茶木)

今月の表紙

城攻めの敵を弓矢で討つぞ!

5月27日、上平等で開催されたイベント「雪室祭り2012」の中で、参加した約40人のこどもたちが弓矢を使った戦(いくさ)を体験。弓矢の打ち方や布陣についての講義も熱心に聞いていました。



また、この日は当時の食事も楽しみ、戦国時代に思いをはせた1日となりました。

~見て、聞いて、つくろう! 元気なまいばら~

絆が息吹く まちづくり広場の開催

市内のまちづくり団体が集う元気な交流会です。さまざまな団体の活動紹介や物品販売のほか、こどもたちによる音楽の演奏や伝統的な米原しゃぎりの発表なども行います。

出会いは創造の源! まちづくり活動を実践されている方や地域づくりに関心のある方は、ぜひご参加ください。

- 日時 7月1日(日)13時~16時
- 会場 伊吹薬草の里文化センター

FM滋賀eラジオでおなじみの
ケイミーさんが
会場を盛り上げます!

■ 市 政策調整課(米原庁舎) ☎ 52-6626
市 米原市民自治センター自治振興課 ☎ 52-6623



自転車盗が増加。
施錠を忘れずにね!

米原市内の犯罪発生状況 (平成24年5月31日現在) ※カッコ内は前年比

総数 111件 (+24件)、侵入罪 10件 (+1件)、乗物盗 26件 (+14件)
非侵入盗 51件 (+11件)、その他の刑法犯 24件 (+1件)

困ったときは
米原市消費生活相談窓口へ
(米原庁舎1階)
相談専用 ☎52-8088
受付 平日 9時30分～16時

2012.6/15

編集
発行

米原市役所

広報秘書課

投資詐欺にご注意!

事例1



「A社の社債を買いませんか。高く買い取らせていただきます」「パンフレットを送らせてもらいます」という電話がかかってきた。その直後にA社のパンフレットが届いた。しばらくすると「B社ですが、A社の社債をお持ちですか。倍額で買わせていただきますが」という電話がかかってきた。届いたパンフレットを見ると一口10万円で10口からの申し込みになっていた。倍額で買い取ってくれるならと思って10口分を申し込んだ。100万円は急いで振り込んだ。買い取ってもらおうとB社に電話したが全くつながらない。

アドバイス

このようにパンフレットを送付する役、社債等を購入させる役、購入させた社債等を高値で買い取る役など役割分担して勧誘する手口です。A社が本当に上場している会社なのか、最初に電話をかけてきた業者とB社とはどういう関係なのか、信用性はどうかなど、きちんと確認して判断することが大切です。

以前は未公開株の購入や高利回りをうたった社債の購入が多かったのですが、最近は炭鉱の採掘権や水源地の権利の他、太陽光発電事業などクリーンエネルギーへの投資勧誘も増えています。また以前投資詐欺や未公開株詐欺などの被害にあった人が勧誘される二次被害的なことも発生しているようです。

もうけ話や高値の買い取りなどの話にはすぐに飛びつかないで慎重に行動してください。



不安に感じたときや困ったときは
気軽に相談してください。



消費生活相談コーナーでは、消費生活上のアドバイスをシリーズで掲載しています。

これまで市の消費生活相談の窓口へは高齢者の方の相談が多く、広報4月号・5月号では、高齢者の方を対象に「パソコンの画面が消えない」、「新聞の定期購読のトラブル」について、全国や県内の事例を踏まえてご紹介しました。引き続き、このコーナーでは、新しい手口などの事例を上げながら、被害の未然防止等に努めていきます。

次回からは若年層の方を対象とした内容や、全国・県内で発生した事例や対処方法をご紹介します。また、消費生活上で不安に感じていることなどで、紙面への掲載要望があれば相談窓口までお気軽にご相談ください。



人口40,881人 (+4) 男20,044人 (-10) 女20,837人 (+14) 世帯数13,777世帯 (+25)

人のうごき

65歳以上の人口 10,219人 高齢化率 25.00%

※カッコ内は前月との比較【平成24年5月31日現在】

〒521-8501
滋賀県米原市下多良三丁目3番地
0749(52)6627
0749(52)5195

発行日
Eメール
Koho@city.maibara.lg.jp
http://www.city.maibara.lg.jp/
平成24年6月14日(木)